

福祉あがの

令和4年10月1日発行

発行：社会福祉法人
阿賀野市社会福祉協議会

陶芸教室



心を込めて作りました



焼き上がりが楽しみです



私たちが作りました。

※撮影時のみ、マスクを外しております。

8月3日(水)に阿賀野市身体障害者福祉協議会の陶芸教室が開催されました。毎年開催されている行事のひとつで、今回は笹神焼宮下窯(笹神地区)さんからご協力をいただき、参加された会員さんが思い思いの作品を作りました。「新型コロナウイルスが流行してからみなさんと会う機会が少なくなったけど、今日はとっても楽しかったです。」と、久しぶりの交流を楽しまれていました。焼き上がった作品は、11月に開催される第20回新潟県障害者芸術文化祭に出展します。どんな焼き上がりになるのか今から楽しみです。

募金



阿賀野市共同募金委員会
〒959-2123 阿賀野市姥ヶ橋669
(阿賀野市役所京ヶ瀬支所内)
TEL 0250-67-9203 FAX 0250-67-9204

にご協力お願いします。

ごあいさつとお願い

日頃より、赤い羽根共同募金運動につきましては市民の皆様より格別のご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

昭和22年に「国民たすけあい運動」として始まった赤い羽根共同募金運動は、本年度で76回目を迎え、10月1日より全国一斉に実施されます。

これまでに寄せられた寄付金は、民間の地域福祉活動や災害ボランティア活動などの支援に重要な役割を果たしてきました。

一方で、少子・高齢化の急激な進行や流動化する社会・経済情勢を背景に社会課題は多様化・複雑化しております。加えて、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により、人と人とが距離を取らざるを得ないことによる弊害が生じていると言われております。

令和4年度の募金運動の実施にあたり、昨年度に続き「つながりをたやさない社会づくり」をテーマに、孤立や孤独を含め福祉課題の解決を目指し、地域の支え合いの力である民間福祉活動を支援するため、運動を展開したいと考えています。

つきましては、ご家庭や職場ほか様々な場面において募金のご協力をお願いいたしますが、その節は、当市の福祉活動を支える赤い羽根共同募金に、皆様の温かいご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

阿賀野市共同募金委員会 会長 田中清善

阿賀野市でお寄せいただく募金のゆくえ



送金

令和4年10月1日からの募金運動期間に、みなさまの任意によるご協力をお願いします。

募金運動期間終了後は、阿賀野市共同募金委員会で募金を取りまとめた後、新潟県共同募金会へ全額送金します。



助成



新潟県共同募金会

助成



【イベント募金】

ボーイスカウト阿賀野第1団のみなさん

《A助成：広域配分》 2,312,000円

県内の福祉団体・施設及び災害支援活動に活用されます。

【県広域社会福祉団体助成】

県内全域で福祉の向上等を目的に活動する団体へ助成

【社会福祉施設整備費助成】

施設利用者の生活や処遇向上を図る施設整備を助成

【地域活動支援センター等助成】

地域活動支援センター等の施設整備費等を助成

【地域活動支援事業助成】

地域の生活課題に対応する活動団体に備品費等を助成

【災害等準備金への積立金】

災害ボランティアセンターの運営資金の積立金 など

募金の方法

戸別募金

自治会を通じて各世帯へお願いする募金です。

法人募金

市内・外の企業、商店、法人様等にごお願いする募金です。
※税制上、優遇された取り扱いが受けられます。

学校募金

保育園、幼稚園、小・中・高等学校の園児、児童、生徒さんにごお願いする募金です。

職域募金

会社、官公庁等の社員・職員の皆様にごお願いする募金です。

街頭・イベント募金

人が集まる場所において、ご寄付を呼びかける募金です。

その他の募金

窓口募金、老人クラブ募金、個人大口募金、マンスリー募金などがあります。

赤い羽根共同



阿賀野市の令和4年度目標額

9,717,000円

《B助成：地域配分》 7,405,000円（還元）

阿賀野市共同募金委員会を經由し、助成計画に基づき、阿賀野市内の各種団体・学校の令和5年度地域活動事業費として助成されます。

◎地域助成計画 ※【 】内は助成予定団体（校）

1) 地域福祉推進事業助成（1団体／15事業） 6,123,000円

・ふれあい昼食会	219,000円	・配食サービス事業	2,947,000円
・障がい者ふれあい交流会	53,000円	・多様性理解の研修会事業	50,000円
・ボランティア体験学習支援事業	90,000円	・ボランティア活動保険加入援助事業	160,000円
・県民福祉大会研修事業	101,000円	・社協機関紙発行事業	389,000円
・ボランティア通信発行事業	865,000円	・行旅人旅費支援事業	7,000円
・サロン事業	328,000円	・地域ささえ愛事業	518,000円
・介護教室開催事業	33,000円	・災害対策事業	200,000円
・おうちごはんプロジェクト事業	163,000円		【社会福祉法人 阿賀野市社会福祉協議会】

2) 小地域福祉活動事業助成（2団体／2事業） 100,000円

- ・災害発生時における高齢者・傷病者等の移動事業 50,000円【緑町自治会】
- ・若葉町下校時安全パトロール会事業 50,000円【若葉町自治会】

3) 福祉実践団体活動事業助成（5団体／5事業） 665,000円

- ・民生委員児童委員活動事業 505,000円【阿賀野市民生委員児童委員協議会】
- ・心の健康自立支援事業 50,000円【傾聴ボランティア ハートピアあがの】
- ・高齢者声かけ運動 10,000円【阿賀野市老人クラブ連合会】
- ・阿賀野市なかよし子ども食堂（ファミリー型）継続事業 50,000円【NPO法人いきいき健康家族オアシス】
- ・手話の理解を深めるための講演会事業 50,000円【阿賀野市手話サークルあじさい会】

4) 児童青少年健全育成事業助成（11校／11事業） 517,000円

- | | |
|--------------------------------|---------------------------------|
| ・社会福祉研究普及事業 46,000円【安田中学校】 | ・コスモスロード・門松贈呈事業 49,000円【京ヶ瀬中学校】 |
| ・地域貢献活動ボランティア事業 50,000円【水原中学校】 | ・「はぐろの里」交流活動事業 49,000円【笹神中学校】 |
| ・地域福祉推進事業 50,000円【安田小学校】 | ・福祉体験交流活動事業 46,000円【京ヶ瀬小学校】 |
| ・社会福祉活動事業 50,000円【堀越小学校】 | ・瓢湖を核とした学習活動事業 50,000円【水原小学校】 |
| ・児童健全育成事業 50,000円【安野小学校】 | ・福祉教育交流活動事業 38,000円【神山小学校】 |
| ・児童・青少年健全育成事業 39,000円【笹岡小学校】 | |



目標額とは？

赤い羽根共同募金は、目標額を明示して募金活動を行います。
 目標額とは、福祉活動を推進する団体が来年度（令和5年度）の活動に必要な額を事前に申請した合計額になります。
 目標額の募金が集まると、計画が予定どおりに実施できます。

令和4年度 阿賀野市社会福祉協議会 会費納入のお礼

総額 4,008,770円 (令和4年9月6日現在)

この度は、令和4年度 社会福祉協議会会費にたくさんの皆さまからご賛同いただきありがとうございました。

お力添えいただきました自治会長さま、組長さま、班長さまをはじめ全ての関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。

お寄せいただきました貴重な会費は、住み慣れたまち“阿賀野市”で誰もが「お互いさま」と助け合い、いつまでも笑顔で安心して暮らすことができるまちづくりの推進と地域福祉事業の充実のために大切に使用させていただきます。

社会福祉法人 阿賀野市社会福祉協議会
会長 片桐 正夫

一般会員会費 3,682,770円

地区	金額 (円)
安田	897,145
京ヶ瀬	599,597
水原	1,605,728
笹神	580,300

賛助会員会費 101,000円

区分	人数	金額 (円)
民生委員 児童委員	101	101,000

特別会員会費 225,000円 (順不同・敬称略)

阿賀野市手をつなぐ育成会 阿賀野市身体障害者福祉協議会 阿賀野市老人クラブ連合会
阿賀野市連合遺族会 阿賀野市民生委員児童委員協議会 (福)七穂会 すばるワークセンター
障害福祉サービス事業所 ゆうきの里 (福)かがやき福祉会 特別養護老人ホーム コスモスの里
特別養護老人ホーム やすだの里 特別養護老人ホーム はぐろの里 特別養護老人ホーム 白鳥荘
(株)サトウ教材 (株)松田設備工業 (株)安田車輛サービス 石本商事(株) (有)ハタノ商会
(株)五頭クリーンサービス (株)クルマヤ (株)白善商店 水上屋 東和自動車(株)
(有)市村自動車 (株)佐藤モータース 新潟総合警備保障(株)阿賀野支社 越後プロパン(株)
(有)中沢ボーリング (有)新潟サンクリーン (株)イングショップアサマ (株)五十嵐薬品
田辺防災設備 小林事務機(株) (株)加藤工業所 安田設備工業(株) ほっかべん阿賀野市役所前店
(株)スガイ (株)渋谷商店 (有)MDIオート販売 (株)小林組 (株)八幡タイヤ (株)タカラ自動車
(株)田代新聞店 (株)柴田屋商店 (株)ミツマ (株)池田設計 (有)安田清掃社 (株)宇尾野設計・機工
(株)アートプラチナ技研 新潟南社労士事務所 (株)若月商店

今年度も阿賀野市をはじめとした12団体・38社からご加入をいただきました。
団体・事業所の皆さまのご理解とご協力に重ねて感謝申し上げます。

赤い羽根共同募金助成事業 **おうちごはんプロジェクト【実施のご報告】**

子ども達の夏休みが始まって間もない7月24日(日)・25日(月)に「おうちごはんプロジェクト」を開催しました。このプロジェクトは、食品等の受け取りを希望するひとり親世帯に長期休暇(春休み、夏休み、冬休み)の前にお米5キロをお渡しする事業です。お米に加え新鮮な地元野菜やレトルト食品、生理用品ほか日用品などをお渡しができました。受け取られた皆さんから「大型の休みの前に助かる」「値上げが続く家計のやりくりに困っていたのでありがたい」「生理用品はとても助かる」といった感想をいただき、その他にも沢山のうれしい言葉が寄せられました。

冬休み前にも「おうちごはんプロジェクト」を計画しています。引き続きご支援いただけますようお願いいたします。また、新たに事業に関心をお持ちになった皆さまからのご協力をお待ちしています。



【ご支援いただいた皆さま】

- ☆阿賀野市認定農業者会 様 お米
- ☆JA新潟かがやき
あがのアグリセンター 様 野菜
- ☆安田商工会女性部 様 食品・日用品
- ☆関口喜代次商店 様 ふりかけ
- ☆フードバンクにいがた 様 食品・日用品
- ☆市民の皆さま

【問い合わせ】 阿賀野市ボランティアセンター
TEL : 67-9203 FAX : 67-9204

10月は「世界食料デー」月間です

フードドライブ(食品の寄付活動)実施中

ボランティアセンターでは、ご家庭や職場で食べきれない食品など、常温保存可能で提供いただく際に賞味期限が令和5年1月以降で未開封の食品をお預かりしています。提供いただいた食品は、市内支援機関・団体ほか、フードバンクにいがたを通じて必要な方々へお渡しします。

食品は、ボランティアセンター(市役所京ヶ瀬支所内)で受け付けています。食べる喜びを分かちあえる活動にご協力お待ちしております。

米

産地が特定できる令和3年産以降のお米(玄米可)

レトルト食品

- カレー ■シチュー ■丼物の具 ■スープ
- パスタソース ■おかゆ ■白飯 など

缶詰

- 水産品 ■食肉 ■果物
- 野菜 ■加工調理 など

麺類

- ラーメン(カップ・袋)
- 乾麺(うどん・蕎麦・そうめん・パスタ・春雨)
- 真空パック麺(うどん・蕎麦) など

調味料・乾物

- 醤油 ■味噌 ■塩 ■砂糖 ■ソース
- 粉末調味料 ■干し椎茸 ■昆布 ■ナッツ類 など

野菜

- じゃがいも ■にんじん
- たまねぎ ■さつまいも

お菓子・飲み物

- お菓子類全般
- インスタントコーヒー ■水 ■お茶 ■ジュース類 など

昨年10月の世界食糧デー月間では、市内の多くの企業・団体、市民の皆さまのご協力により、お米2029kg、食材572kg、野菜65kg、日用品56kgの寄付が集まり、食品を必要とする方へ提供させていただきました。ご協力ありがとうございました。

今年度も、フードドライブに参加する企業・団体を募集しています。ボランティアセンターが活動の手伝いをしますのでご検討の折は、ご相談お待ちしております。

【問い合わせ】 阿賀野市ボランティアセンター TEL : 67-9203 FAX : 67-9204

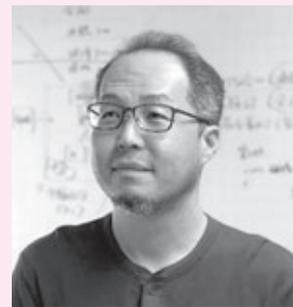
災害ボランティアセンターサポーター養成研修会

『災害ボランティアセンター』を聞いたことがありますか？

災害が発生した際、応援に来たボランティアの方たちが円滑に活動できるための拠点となるところです。しかし、実際は限られたスタッフでセンターを運営しなければならないこともあります。そのため、災害発生時には、防災関連組織だけでなく、様々な地域団体・住民が連携して災害に立ち向かうことが求められます。そこで研修会をとおして、災害時に地域でできる支援など一緒に学んでみませんか。

日 時	令和4年11月23日(水・祝) 9:30～12:00
会 場	保健福祉センター京和荘 『多目的ホール』 (〒959-2123 阿賀野市姥ヶ橋1104)
内 容	寄り添う支援とは 〔～わたしにできる被災者支援～〕
定 員	40名(定員になり次第締切りとなります)
申込メ切	11月11日(金)まで
参加費	無 料
申込先	阿賀野市ボランティアセンター (阿賀野市社会福祉協議会) TEL 67-9203 (担当：倉島)

講師の 紹 介



特定非営利活動法人

にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長

李 仁鉄(り・じんてつ)氏

三条市在住。

平成16年の7.13水害では自身も被災。

その後、中越地震や東日本大震災ほか、大規模災害直後より被災地の自治体、社協から要請を受け現地入りし、災害ボランティアセンターの設置運営はじめ、地元主体の支援活動のコーディネーターやアドバイザーを務める。平時は、その知識と経験を活かし防災に関する講演・研修、マニュアルや各種計画の策定、組織づくりの助言を行う。

配食サービスのご案内

75歳以上のひとり暮らし高齢者の方や概ね80歳以上の高齢者世帯の方などを対象とし、地域等の見守りを兼ねて週1回夕食のお弁当をお届けする配食サービスを実施しております。

お弁当は、調理ボランティアや市内業者さんからご協力いただいたお弁当をお届けいたします。

配食サービスをご希望される方は、地区の民生委員さんまたは社会福祉協議会までご連絡ください。

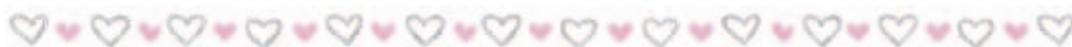
✳️対象者✳️ 自宅での調理が困難であり、地域等の見守りが必要な『阿賀野市にお住まいの75歳以上のひとり暮らしの方』または『概ね80歳以上の高齢者世帯』

✳️実施日✳️ 毎週木曜日 夕食
※午後3時～午後5時の間に、地区の民生委員さんまたは、配達ボランティアさんがご自宅までお届けいたします。

✳️料 金✳️ 1食300円

✳️申し込み✳️ 地区の民生委員さんまたは社会福祉協議会(☎67-9203)までご連絡ください。

利用申し込みは、随時行っております。



暮らしサポートセンターあがのからのお知らせ

就労準備支援事業 ～働くことに不安を抱える方のいっぽを応援～

暮らしサポートセンターあがのでは、現在①自立相談支援事業、②就労準備支援事業、③家計改善支援事業の3つの事業を実施しています。今回は、その中の一つ“就労準備支援事業”について詳しくご紹介いたします。

就労準備支援事業って？

「社会との関わりに不安がある」「就労経験が少ない」「コミュニケーションが苦手」などすぐに働くことが不安な方がボランティア活動等の体験に参加してもらいながら、就労に向けた準備を支援していく事業です。就労の準備段階にいる方が相談員と相談をしながらそれぞれのペースで就労に向けた準備を行っていきます。



働きたいが、何からはじめていいかわからない



コミュニケーションが苦手



長期間働いていない

どんな活動をしているの？

現在、暮らしサポートセンターの事務所に週1回のボランティア活動を行っています。紙折り作業や封詰め作業、新聞紙のエコバッグ作り、ビーズアクセサリ作りなどに取り組んでいます。

活動内容は、ご本人と相談しながら決めています。



ビーズアクセサリ(ストラップ)



新聞紙のエコバッグ

事業について詳しく聞いてみたい！
参加してみたい！
相談したい！などがありましたら
お問い合わせください。

問い合わせ先

阿賀野市社会福祉協議会（暮らしサポートセンターあがの）
TEL：67-9500

暮らしサポートセンターあがの 就労準備支援事業

一緒に働く前の準備をしませんか？

はじめのいっぽ応援講座

第1回 10/21(金) 13:30~14:30 (個別活動)

自分の気持ちを表現してみよう！

「今日の心はどんな天気？」と題して自分の気持ちを天気に例え、ワークシートに記入してみましよう。気持ちと向き合い、表現する時間です。

第2回 10/28(金) 13:30~15:00 (集団活動)

みんなでコミュニケーションについて学んでみよう！

コミュニケーションをとる際に困ったことなどをみんなで話し合ってみましよう。

第3回 11/4(金) 13:30~15:00

「職場見学に行ってみよう」

「仕事」と一言と言っても多くの仕事があります。まずは、仕事を知ることから始めてみましよう。

就労経験が少ない…

コミュニケーションが苦手…

社会に出ることや就労するには不安がある方を対象に、働く前の準備講座を開催いたします。

1回の講座の参加からでもOKです！

少しでも興味を持った方、ぜひご参加ください。お待ちしております。

参加者募集

参加費
無料

定員
5名

★10月17日(月)までにメールまたは電話でお申し込みください。

メールでお申し込みの際は、①お名前、②連絡先(電話またはメール)、③参加希望回を記載してください。

申し込み・問い合わせ先

阿賀野市社会福祉協議会(暮らしサポートセンターあがの)
TEL：67-9500
MAIL：kurasapo-agano@zb.wakwak.com
担当：関川

阿賀野市社協では

在宅で介護を受けている方のためのサービスを提供しています。

また、介護の悩み、相談などにも応じていますので、ご利用ください。

居宅介護支援事業所



ケアセンターぬくもり

TEL : 67-9100

ケアプランの作成



住み慣れた地域、自宅で安心して生活するために
介護の計画づくりをいたします。

通所介護事業所



デイサービスセンター

むすびの里 TEL : 68-5885

第二むすびの里 TEL : 68-5885
(阿賀野市安田地区)

第二永寿園 TEL : 67-4820
(阿賀野市京ヶ瀬地区)

第二わかばの里 TEL : 63-2121
(阿賀野市水原地区)

おおむろの丘 TEL : 62-8950
(阿賀野市笹神地区)

デイサービス



センターへ通所し、入浴、排せつ、食事などの
日中の介護を行います。

訪問介護事業所



ヘルパーステーションぬくもり

TEL : 63-9903

ホームヘルパー



介護が必要な方の日常生活をお手伝いします。

この機関紙は社会福祉協議会会費
並びに赤い羽根共同募金助成金で
発行しています。

発行 〒959-2123 新潟県阿賀野市姥ヶ橋669 (阿賀野市役所京ヶ瀬支所内)

社会福祉法人 阿賀野市社会福祉協議会

TEL 0250-67-9203 FAX 0250-67-9204

福祉あがの、ボランティアグループ「うぐいす会」により音声訳されています。